

(記入例3)

記入例

(例1：退職後、雇用保険を受給しないケース)

無 職 無 収 入 申 立 書

認定権者 様

私の（続柄）（氏名）は、平成 年 月 日付けで（勤務先名）を  
退職し、退職日の翌日以降は無職無収入であることを申し立てます。

なお、再就職等により扶養手当の要件を満たさなくなった場合には、速やか  
に申し出ます。

平成 年 月 日

所属 （所属名）

職名 （職名）

氏名 （職員氏名）

印

(記入例4)

記入例

## 申 立 書

認定権者 様

私の（続柄）（氏名）は、平成 年 月 日付けで（勤務先名）を  
休業し、無収入であることを申し立てます。

なお、復職等により扶養手当の要件を満たさなくなった場合には、速やかに  
申し出ます。

平成 年 月 日

所属 （所属名）

職名 （職名）

氏名 （職員氏名）

印



記入例

(夫婦共同扶養・別居の場合)

申 立 書

認定権者 様

平成 年 月 日に、長男〇〇が誕生しました。

現在、妻〇〇とは、私の勤務の関係で別に暮らしており、私は〇〇町のアパートに単身にて暮らしております。

長男〇〇は、妻の暮らす〇〇市の自宅に妻と一緒に暮らしておりますが、週末の帰省の折、現金にて月々10万円、期末・勤勉手当40万円×2回を渡しております。

私の妻は〇〇に勤務しており、夫婦の昨年分の所得証明書等は別添のとおりです。妻は現在、産後休暇を取得しており、その後は育児休業を取得する予定であるため、さらに収入が減ることが見込まれます。

よって、私が長男〇〇を扶養していることを申し立てます。

平成 年 月 日

所属 〇〇町立〇〇学校

職名 教諭

氏名 阿蘇 太郎

印

